

# 石川工業高等専門学校

平成19年度文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」オープニング・フォーラム

# 郷土愛育成による 環境改善 教育システム構築

## —河北潟リテラシーによる河北潟環境教育と環境改善の取組—

「郷土愛育成」による地域の環境改善の試みの第一歩として、河北潟の環境問題について学外の研究者をはじめ行政関係者、住民など幅広い立場から意見交換を行うことで、地域に潜在するニーズや問題を発掘し、教育論を通じて石川高専の教育システムを構築し、環境改善活動へフィードバックさせる。

日時

11月21日 水 13:40～17:00

場所

津幡町文化会館「シグナス」ホール（石川県津幡町北中条）

### GPの概要説明

石川高専トライアル研究センター 熊澤栄二

### 基調講演

「河北潟の自然再生と  
地域活性化：生態学の視点から」

金沢大学教授 中村浩二

### 今年度採択された石川高専教育 プログラムの取り組みについて

- ①新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム  
松田理（石川高専）
- ②社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業  
小泉徹（石川高専）

### シンポジウム

「郷土愛育成による河北潟環境改善と  
その教育 —教育を通じた地域貢献—」

【コーディネーター】  
熊澤栄二（石川高専）

【パネラー】  
中村浩二（金沢大学）、畑時男（石川高専）、高島  
要（石川高専）、ほか中学校関係者、NPO関係者、  
地域関係者を予定

【展示】  
木工沈床ほか関連する取組

河北潟

